

アカゲザル防除通信

(2102号)



アカゲザル等防除連絡会
千葉県自然保護課
(平成21年3月19日発行)

☆最新ニュース

！大型檻でアカゲザルが大量捕獲されました。

前号で、「1月に入ってから捕獲ができるようになりました」とお知らせをしましたが、今年度から稼働を始めた南房総市の2つの大型檻で、2月には67頭、3月には130頭のサルを一度に捕獲することができました。

この2つの檻で捕獲したサルは、昨年度大量に捕獲した「ミヤコ群」*のサルとは違う、これまで大量に捕獲することができなかった「オタキ群」*に含まれるサルであると考えています。

昨年中は、5月まで捕獲ができた後、秋に山の実りが豊かであったせいかわりに12月まで捕獲ができませんでした。年明けからの大量捕獲により、平成20年度としては、241頭（3月13日現在）と、平成19年度の約2倍近い頭数を捕獲することができました。

平成17年度から開始した外来種緊急特別対策事業（アカゲザル防除事業）では、当初は、大型檻を適地に建設するためのサルの群れの行動域*の把握に重点を置いていたため、捕獲実績は上がりませんでした。捕獲に当たる事業者の地道な調査と地域の皆さまの御協力のもと行ってきた大型檻の建設の結果、この事業で建設した大型檻が稼働を始めた平成19年度以降に大量捕獲ができるようになったものと考えています。

新年度からは、新しい檻が1基加わりますので、今年度以上の捕獲ができるよう防除事業を実施してまいります。

※印の言葉は、この下の「アカゲザル一口メモ」をご覧ください。



！改定したアカゲザル防除実施計画について、国の確認がされました。

アカゲザルの防除実施計画については、防除期間を延長するため1月に改定をし、外来生物法に基づく環境省の確認を受けるため、環境省関東地方環境事務所に内容変更の申請をしていましたが、2月25日付けで同事務所より確認書が交付されました。

この計画では、ニホンザルとの交雑の防止と農作物被害を防ぐため、アカゲザルの全頭捕獲を目標に掲げており、県では1日も早くこの目標が達成できるよう取り組んでまいりますので、引き続き地域の皆さまの御協力をお願いいたします。

☆アカゲザル一口メモ（その2）

～サルの「群れ」と「行動域」について～

前号では、南房総地域のアカゲザルの概要について書きましたが、今回は、「群れ」と「行動域」について、ご説明します。

ニホンザルは、「群れ」を作り、行動していることが知られています。サルのメスは一生、自分が生まれた「群れ」の中で過ごしますが、オスは、4、5歳になると「群れ」から離れて「ハナレザル」となり、他の「群れ」に追従したり、単独行動を取ったりしながら「群れ」の間を渡り歩いています。

「群れ」のサルは、通常は、一定の範囲（「行動域」と呼ばれています。）の中で行動していますが、開発などによる生息環境の改変や人に追われるなどの外的要因、又は「群れ」内の個体数が増えることによる「群れ」の分裂などの内的要因などにより、「群れ」の行動域が変化し

たり、場合によっては、「群れ」全体が他の「群れ」がない新たな場所に移動することがあります。サルによる被害の拡大を防止するためには、「群れ」の行動域が拡大しないようにすることが大切です。

ニホンザルと同じマカク属のアカゲザルも「群れ」を作り行動しています。この「群れ」の行動域を把握するためには、一生群れの外には出ないメスザルに電波発信機を装着して、その電波を追うことにより、「群れ」の位置を特定する必要があります。

現在この地域のアカゲザルには、42頭のサルに電波発信機が装着されていますが、防除事業の受託事業者は、受信アンテナを車に積んで、年間を通じて、これらのサルの位置の追跡調査を行っています。

このようにして特定したサルの位置を地図上に点として落として、一番外側の点を結んだ線が、その「群れ」の行動域になります。

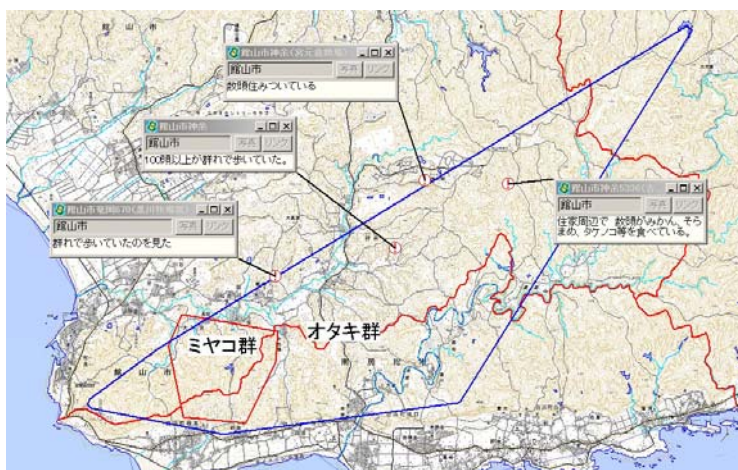
こうして作られたのが、下の図面になります。前回、この地域には、少なくとも「ミヤコ群（50頭前後）」と「オタキ群（500頭前後）」の2つの「群れ」があることをご説明しましたが、「ミヤコ群」の行動域が赤い線の範囲、「オタキ群」が青い線の範囲になります。

アカゲザルの防除事業では、この行動域内でサルが利用している場所で地形等を考慮しながら大型檻を建設しています。

この図で、コメントが書いてある枠から引き出し線がでている点は、今年度中に地元の皆さまから寄せられたアカゲザルの目撃地点ですが、この図面から目撃されたサルの内、集団のサルについては、「オタキ群」のサルである可能性が高く、これまでに把握されている行動域の中で目撃されていることがわかります。

なお、この2群の行動域の外（旧白浜町の東側）に電波発信機が付いていないため行動域がわからない集団があり、現在、この集団のサルを捕獲して、電波発信機を装着しようとしています。

この地域でサルの集団を見かけたなどの情報がありましたら、市役所まで御連絡をいただきますようお願いいたします。



☆これまでの捕獲の状況

平成21年3月13日現在

年 度	捕獲数	内 訳		備 考
		殺処分	発信機装着	
平成17年度	3	2	1	
平成18年度	24	11	13	大型檻1基建設
平成19年度	128	112	16	大型檻2基建設
平成20年度	241	229	12	大型檻1基建設
計	396	354	42	

※発信機を装着したサルは、避妊手術を施して放獣しています。

このチラシに関する問合せ先

千葉県環境生活部自然保護課（鳥獣対策室） 043（223）2058

南房総県民センター安房事務所（地域環境室） 0470（22）7111

アカゲザルの目撃情報、被害状況についての連絡先

館山市にお住まいの方：館山市農水産課 0470（22）3397

南房総市にお住まいの方：南房総市農林水産課 0470（33）1071

アカゲザルの餌付けのため、出荷できない果実や野菜等がありましたら提供をお願いします。